

農 研 速 報

令和元年9月6日発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

水稻の生育状況(9月2日現在、龍ヶ崎市)

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月26日	「あきたこまち」 収穫済み 「ふくまる」 収穫済み 「コシヒカリ」 成熟期	「あきたこまち」 成熟期 4日遅い 「ふくまる」 成熟期 3日遅い 「コシヒカリ」 成熟期 3日遅い	<p>◇登熟期間中(7月第4半句以降)の平均気温について、7月第4～5半句は平年より低かった(-2.2℃)。一方で、7月第6半句～8月第6半句は平年より高かった(+1.6℃)。</p> <p>◇登熟期間中の日照時間は、7月第4～5半句は平年より極く少なかった(38%)。一方で、7月第6半句～8月第6半句は平年より多かった(121%)。</p> <p>◇6月第5半句～7月第5半句の低温・少照の影響で、出穂期は平年より5～8日遅かったが、7月第6半句以降の高温・多照により、各品種とも平年よりも登熟が進んだ。</p> <p>成熟期は、「あきたこまち」で平年より4日遅い8月22日、「ふくまる」で3日遅い8月25日、「コシヒカリ」で3日遅い9月2日だった。</p> <p>◇成熟期の生育は平年と比較して、「あきたこまち」では稈長がやや長く、「ふくまる」では倒伏程度がやや大きい。「コシヒカリ」では穂数がやや少なく、倒伏程度が小さい。その他は平年並である。</p> <p>◆ 今後の栽培管理 「ふくまる」および「コシヒカリ」は登熟初期が高温で推移した。このような場合には、刈り遅れによって胴割粒が発生する危険性が著しく高まるため、適期収穫を心がける。また、適正乾燥、1.85mmの篩い目による丁寧な調製を行い、玄米品質の低下防止に努める。</p>	

	5 月 7 日	「あきたこまち」 収穫済み 「コシヒカリ」 黄熟期	「あきたこまち」 成熟期 4 日遅い 「コシヒカリ」 成熟期の予測 6 日遅い	<p>◇登熟期間中(7 月第 5 半旬以降)の平均気温について、7 月第 5 半旬は平年より低かった(-2.0℃)。一方で、7 月第 6 半旬～8 月第 6 半旬は平年より高かった(+1.6℃)。</p> <p>◇登熟期間中の日照時間は、7 月第 5 半旬は平年より極く少なかった(45%)。一方で、7 月第 6 半旬～8 月第 6 半旬は平年より多かった(121%)。</p> <p>◇6 月第 5 半旬～7 月第 5 半旬の低温・少照の影響で、出穂期は平年より 6～8 日遅かったが、7 月第 6 半旬以降の高温・多照のため、各品種とも平年よりも登熟が進んでいる。</p> <p>「あきたこまち」の成熟期は、平年より 4 日遅い 8 月 29 日だった。</p> <p>また、登熟積算気温に基づく「コシヒカリ」の成熟期は、平年より 6 日遅い 9 月 10 日と予測される。</p> <p>◇成熟期の生育は平年と比較して、「あきたこまち」では穂長がやや長く、倒伏程度がやや小さい。「コシヒカリ」では穂長が長く、穂数がかなり少ない。その他は平年並である。</p> <p>◆ 今後の栽培管理</p> <p>両品種とも登熟初期が高温で推移した。このような場合には、刈り遅れによって胴割粒が発生する危険性が著しく高まるため、適期収穫を心がける。また、適正乾燥、1.85mm の篩い目による丁寧な調製を行い、玄米品質の低下防止に努める。</p>	
--	---------	--	--	---	--

水 稻 の 生 育 状 況

(水田利用研究室)

表1 移植時期・品種別生育(龍ヶ崎市、8月28日現在)

移植 時期 (月日)	品 種	出穂期			成熟期			稈 長			穂 長			穂 数			倒伏程度		
		本年 (月/日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (月/日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (0～5)	前年差	平年差
4/26	あきたこまち	7/16	+8 (7/8)	+5 (7/11)	8/22	+8 (8/14)	+4 (8/18)	82	106 (77)	104 (79)	17.4	97 (17.9)	99 (17.5)	538	100 (536)	101 (533)	1.6	+1.4 (0.2)	+0.2 (1.4)
	ふくまる	7/21	+9 (7/12)	+7 (7/14)	8/25	+7 (8/18)	+3 (8/22)	81	103 (79)	100 (81)	18.8	100 (18.7)	100 (18.8)	519	105 (492)	98 (531)	2.3	+2.1 (0.2)	+0.7 (1.6)
	コシヒカリ	7/29	+10 (7/19)	+8 (7/21)	9/2	+3 (8/30)	+3 (8/30)	90	98 (92)	99 (90)	18.9	93 (20.3)	100 (18.8)	454	100 (453)	93 (490)	1.8	-1.0 (2.8)	-1.0 (2.8)
5/7	あきたこまち	7/25	+9 (7/16)	+8 (7/17)	8/29	+6 (8/23)	+4 (8/25)	82	99 (83)	98 (83)	18.4	101 (18.3)	103 (17.9)	501	101 (496)	98 (510)	1.1	+0.9 (0.2)	-0.5 (1.6)
	コシヒカリ	8/1	+6 (7/26)	+6 (7/26)	-	- (9/7)	- (9/4)	95	97 (98)	102 (93)	19.8	100 (19.9)	105 (18.8)	389	87 (448)	84 (463)	-	- (3.5)	- (3.0)

注1) カッコ内の数値は前年または平年の実測値

注2) 栽培概要

1.苗質: 稚苗

2.植え付け本数: 5本/株

3.基肥量:

あきたこまち N:P₂O₅:K₂O = 0.7:0.7:0.7(kg/a)

コシヒカリ N:P₂O₅:K₂O = 0.6:0.6:0.6(kg/a)

ふくまる N:P₂O₅:K₂O = 0.8:0.8:0.8(kg/a)

4.追肥時期および追肥施用量

(4月26日移植) あきたこまち 6月28日 N:K₂O = 0.3 : 0.3 (kg/a)

ふくまる 6月28日 N:K₂O = 0.4 : 0.4 (kg/a)

コシヒカリ 7月13日 N:K₂O = 0.3 : 0.3 (kg/a)

(5月7日移植) あきたこまち 7月2日 N:K₂O = 0.3 : 0.3 (kg/a)

コシヒカリ 7月19日 N:K₂O = 0.3 : 0.3 (kg/a)

5.栽植密度(株/㎡):

現地の実情を踏まえ、2017年から一部変更

	平成29～令和元年	平成26～28年
あきたこまち	18.5	22.2
ふくまる	18.5	18.5
コシヒカリ	15.2	22.2

6.平年値: 平成26～30年の5年間の平均値

7.倒伏程度: 0(無)～5(甚)の6段階評価

表2 登熟積算気温による成熟期予測（予測日:9月2日）

移植 時期 (月/日)	品 種	出穂期 (本年) (月/日)	登熟期間 積算平均気温 (平年値, °C)	出穂期～9/1 までの 積算平均気温(°C)	9/2～成熟期 までに必要な 積算平均気温(°C)	成熟期予測※ (平年差) (月/日) (日)	成熟期 (平年値) (月/日)
5/7	コシヒカリ	8/1	1044	872.6	171.5	9/10 +6	9/4

注)登熟期間積算平均気温(平年値, °C)は平成26～30年の5年間の平均値

気象データはアメダス龍ヶ崎観測所データより作成

※今後気温が平年並に推移した場合の予測

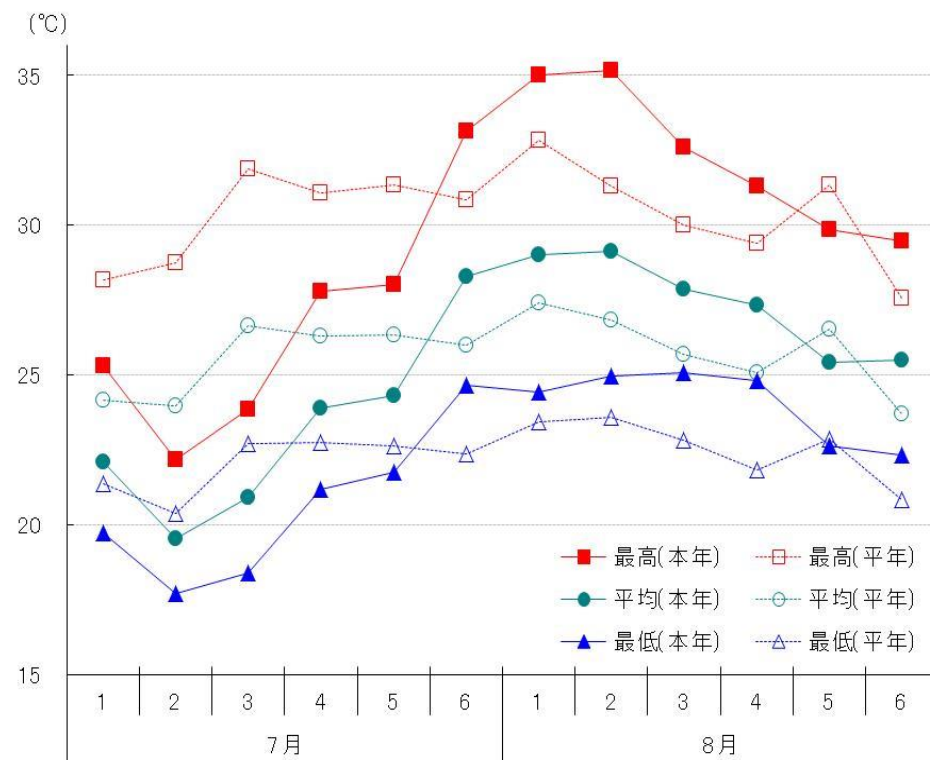


図1 半旬別気温の推移(龍ヶ崎)

注) 平年値: 平成26～30年の5年間の平均値
アメダス 龍ヶ崎観測所データより作成

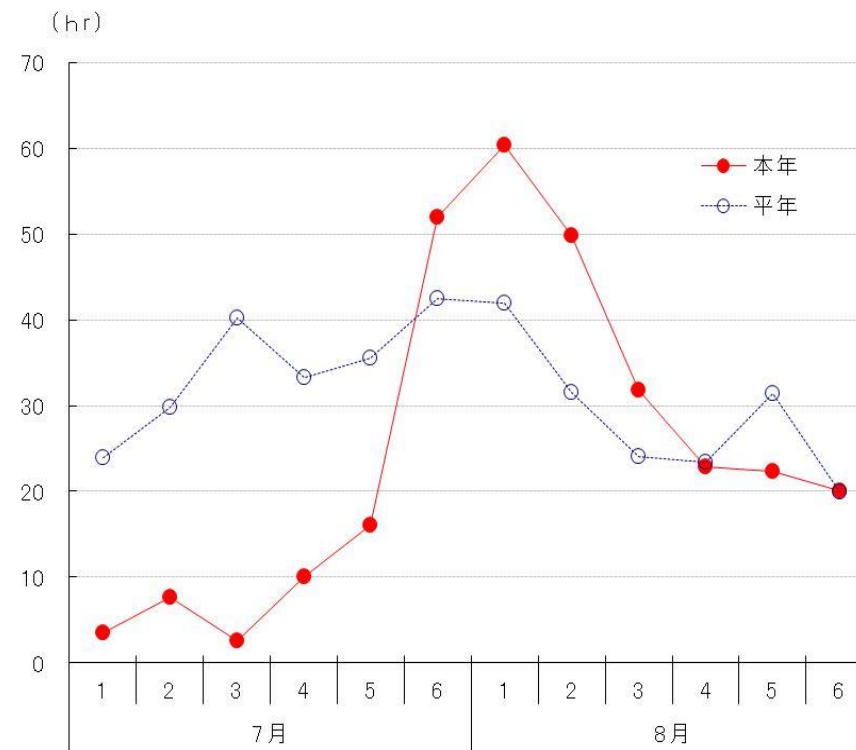


図2 半旬別日照時間の推移(龍ヶ崎)

注) 平年値: 平成26～30年の5年間の平均値
アメダス 龍ヶ崎観測所データより作成

表3 移植時期別気象条件(龍ヶ崎市)

移植時期	期間	平均気温(°C)			積算平均気温(°C)			積算日照時間(hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
4月26日	7月第4半旬～8月第6半旬	26.7	26.0	+0.7	1255	1222	+33	285	284	101
5月7日	7月第5半旬～8月第6半旬	27.5	25.9	+1.6	1155	1088	+67	275	250	110

注) 平年値: 平成26～30年の5年間の平均値
アメダス 龍ヶ崎観測所データより作成